



**TRIAL**  
2014 WORLD CHAMPIONSHIP ROUND 2  
**STIHL** Grand Prix of Japan



# ツインリンクもてぎ イベントレポート



公式B2ポスター

## 【イベント概要】

- イベント名称 : 2014 FIMトライアル世界選手権 第2戦 STIHL®日本グランプリ
- 日 程 : 2014年4月26日(土)・27日(日)
- 主 催 : 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) 株式会社モビリティランド
- 冠 協 賛 : 株式会社スチール
- 公 認 : 国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後 援 : 文部科学省、観光庁、栃木県、茂木町
- 協 力 : MFJ加盟団体 関東モーターサイクルスポーツ協会 エムオースポーツクラブ (M.O.S.C.)
- 会 場 : ツインリンクもてぎ ハローウッズエリア
- 天 候・動 員 : 4月26日(土)晴 23.5℃ 南南東の風5.8m/s 7,000人  
27日(日)晴 24.3℃ 南南西の風5.5m/s 9,000人

## 【メディア概要】

- 取 材 者 数 : 31媒体 55名
- 公 式 D V D : 6月30日(月)先行発売(予定)
- 公 式 サ イ ト : ツインリンクもてぎ公式ウェブサイト <http://www.twinring.jp/>



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



2014年トライアル世界選手権 第2戦 STIHL®日本グランプリ。昨年から続く「ノンストップルール」による12セクション3ラップの競技形態、さらにハローウッズエリアに集約されたセクション配置によって、世界最高峰のテクニックと戦いがスピーディーに展開されました。

メインのWORLD PROクラスはDAY1、DAY2ともアダム・ラガが制し、一気にランキング2位に浮上。新記録となる8連覇を狙うトニー・ボウは、肋骨の負傷をおして両日とも2位に食い込みました。藤波貴久はDAY1で3位、表彰台の一角を占めました。

DAY1	Rider	Team	Bike
優勝	アダム・ラガ (ESP)	GAS GAS FACTORY	GAS GAS 300cc
2位	トニー・ボウ (ESP)	Repsol Honda Team	COTA 4RT
3位	藤波貴久 (JPN)	Repsol Honda Team	COTA 4RT

DAY2	Rider	Team	Bike
優勝	アダム・ラガ (ESP)	GAS GAS FACTORY	GAS GAS 300cc
2位	トニー・ボウ (ESP)	Repsol Honda Team	COTA 4RT
3位	アルベルト・カベスタニー (ESP)	SHERCO FACTORY	SHERCO 300cc



DAY1表彰式 歓喜のシャンパンシャワー



DAY2の表彰式



STIHL®日本グランプリを完全制覇したアダム・ラガ

## [WORLD CUP]

DAY1 優勝 ファイメ・ブスト (ESP)  
 DAY2 優勝 ファイメ・ブスト (ESP)

## [125]

DAY1 優勝 ガエル・シャテノ (FRA)  
 DAY2 優勝 ガエル・シャテノ (FRA)

ESP…スペイン FRA…フランス JPN…日本

※ 詳細なリザルトは下記をご参照ください。

ツインリンクもてぎ公式ウェブサイト <http://www.twinring.jp/wctrial>

### SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

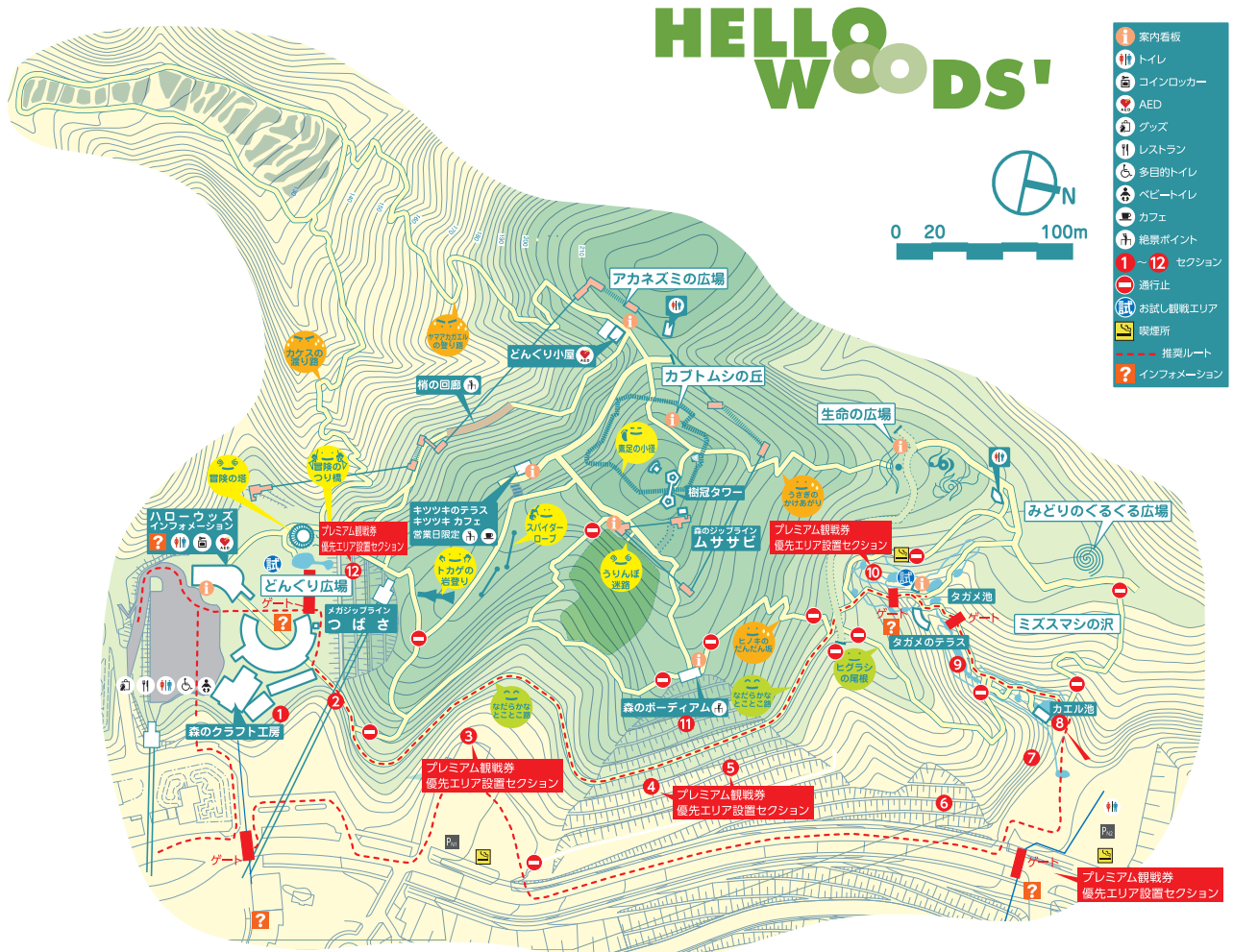
### TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

### TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

今年のセクションは、昨年に続いて全12セクションがハローウッズエリアに集約され、コンパクトな配置で観戦しやすいレイアウトとなっています。また、観戦券をお持ちでないお客さまの「お試し観戦エリア」として10セクションと12セクションをご覧いただけるように配慮しています。



## <セクションガイド>

- 1 花崗岩の巨石を連続配置。岩の頂点をピンポイントでグリップさせるトレンドテクニックが有効か？一番上にある岩は通称ゴマちゃん岩と呼ばれ親しまれている。
- 2 急斜面に大小様々な花崗岩をランダムに配置。この御影石の産地、加波山の山中をイメージしている。岩の上をゆっくりとグリップさせて登るテクニックが必須。
- 3 名物超巨大岩ステップセクション。北斜面特有の滑りやすい土からの岩越えは超難関の為、大会直前の土のコンディション、当日の天候を見極めて設定予定。
- 4 ここの名物となっている岩盤エリア左側に突き出したオーバーハングの崖をよじ登る設定。黒々とした岩の迫力に目を奪われがちだがライダー達が一番苦労しているのは岩盤の上の薄く張り付いている砂の層。タイヤの空転ロスが不規則に起こるのでボディアクションのタイミングがずれ易い。
- 5 4セクションの右隣の崖をトラバースする設定。黒い岩盤層は割れ易く鋭利なのでライダーが怪我を負わないよう下準備。昨年採用されたノンストップルールは下り坂も停止できないので岩山を下る際はライダーへの負担が大きい。安全な下りラインを確保しつつ難しい登りラインを設定。
- 6 ススキと松の生えた斜面に巨大丸太を配置したインドアトライアルテイストのナチュラルセクション。真っすぐな杉丸太（この山から出た間伐材）や古木など日本の里山ならではの素材にこだわっている。樹木の種類によって滑り方が違うので最初のトライは予測が困難で出たとこ勝負になる。
- 7 スタートして巨大御影石の2段ステップを越えて左に下り名物のマディヒルを登る設定。ここの泥はタイヤ溝に詰まり易くとても滑る。リアタイヤを空転させながら登っていくテクニックが必須。今時泥の坂を登るテクニックを競うなんて古風だが海外選手には好評を。
- 8 ミズマシの沢を一番下ったところにあるカエル池を越えて沢スジを登り左にターン。一旦下り池の上に並べた杉丸太の上を走り右にターンしながらラストのマディックヒルを登る設定。
- 9 滝の洞窟を登り、左へターン。狭い尾根から複雑に組み合わせた急斜面の岩場を登る設定。助走無しで、濡れたタイヤをいかにグリップさせるかがポイントになる。
- 10 ミズマシの沢、水車小屋跡から源流部の滝まで登る難所。ここの岩は滑り易く歩いて乗り越えるのも難しいほど、この大岩群をノンストップルールで攻略するには世界最高レベルのライディングテクニックが必要になる。岩から岩へ移る際のライン取り、体重移動、アクセルワークは極限まで抑えてマシンを前進させることが求められる。
- 11 セクション4と5の上部に位置する滑り易いガレ場のロックセクション。中段の比較的緩やかな所から最上部の約1.8mのステップを登る。ガレた岩場は脆く崩れ易いので狙ったラインをトレースし続けることが求められる。
- 12 Hello Woodsの庭の大滝横の岩とオーバーハングの崖を登るダイナミックなセクション。ここの岩もタイヤが濡れると極端にグリップが低下するので絶妙なアクセルワークとクラッチ操作、段差を越えるためのボディアクションなど世界最高レベルのテクニックが必要。セクション中盤に設定される2段ステップも難所となっているので、その手前の左ターンをうまく処理してベストラインにのせられるかが一つのポイントになる。

## SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

# イベント&プロモーションシーン1

チェーンソーの販売台数世界No.1ブランドのSTIHL®様に冠スポンサーとして、昨年に引き続き本大会を華やかに盛り上げていただきました。



中央エントランスに設けられたSTIHL®特設ブース。



数々の国際大会で優勝経験を持つ栗田宏武さんによるチェーンソーカービングアートの実演。26日(土)にはツインリンクもてぎエンジェルをモデルにした作品が作られました。



お客さまにSTIHL®製品の使いやすさと性能をご体験いただいたコーナー。



選手はもちろん、マインダー(選手のサポート役)やオブザーバー(競技役員)もSTIHL®ロゴ入りピスを着用。



ツインリンクもてぎエンジェルもSTIHL®ロゴコスチュームで大会を彩りました。



前夜祭「トライアルナイト」では、じゃんけん大会で栗田宏武さんの作品(写真)をやSTIHL®製品をプレゼント。



DAY1の各クラスウィナーへのトロフィープレゼンターを株式会社スチール 西日本営業責任者 岸上 正 様につとめていただきました。



DAY2の各クラスウィナーへのトロフィープレゼンターを株式会社スチール 東日本営業責任者 菊本 貴志 様(左)につとめていただきました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



# イベント&プロモーションシーン2



トライアル、MotoGP、モトクロス、ラリーマシンなど、Hondaのワークスマシンの展示・搭乗体験が行われたHRCブース。



ヤマハエンジンを搭載するフランスのSCORPA製トライアルマシンの展示・搭乗体験が行われました。



携帯やスマホでWORLD PROクラスのリアルタイムの結果速報をリアルタイムで配信いたしました。



DAY1、DAY2それぞれの優勝ライダーを予想、抽選でサイングッズをはじめとする豪華賞品がプレゼントされました。



DAY1の公式スケジュール終了後に行われたライダーサイン会。3位に入賞した藤波選手もリラックスしてファンと交流。



DAY2の公式スケジュール終了後にはセクション1・2をお客さまに開放、その楽しさと難しさを実感いただきました。

## PICK UP

カフェレストラン オーク前で行われた前夜祭「トライアルナイト」(26日)。小川友幸選手(写真中)と黒山健一選手(同左)のトークショーやSTIHL®製品など豪華賞品が当たるじゃんけん大会でDAY2への期待がヒートアップしました。



## SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733

# イベント&プロモーションシーン3



FIM環境大使に任命された藤波貴久選手がサーキットビジョンを通じてお客さまに環境への配慮の呼びかけを行いました。



ハローウッズクラブハウス前の「お試し観戦エリア」で行われた「はじめてのトライアル教室〜コチラレーシングと楽しもう!〜」。ツインリンクもてぎエンジェルとコチラファミリーが初心者の方やお子さまにもわかりやすくトライアル競技を解説。



トライアル車として世界で初めてPGM-FIが搭載されたHonda RTL250F (2005年)がHonda Collection Hallに展示されました。



アクティブセーフティトレーニングパークの「親子でバイクを楽しむ会」プログラムをベースに、親子でバイク体験を行っていただいた「親子バイク 体験会」。



ブランドスタンドプラザや中央エントランスに展示された働くクルマの数々。ファミリーのお客さまを中心にさまざまな体験も行っていただきました。



RADIO BERRY主催による観戦ツアー。小林直樹さんと同局パーソナリティーによる楽しいトークとわかりやすい解説でお楽しみいただきました。



1歳〜6歳の未就学のお子さまを対象にしたペダル無し2輪車「ストライダー」の体験コーナー。



「Cirque Du Soleil」や「マッスルミュージカル」で活躍する有園啓剛さんと守上大輔さんによる驚愕の自転車パフォーマンスショー。小学生向けの自転車トライアル教室も行われました。

## SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

## TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

## TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



【冠ご協賛社】



株式会社スチール

【PRブースご出展各社】



SCORPA

株式会社スチール

株式会社ホンダ・レーシング

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



**【オフィシャルプログラムご協賛各社】**


国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)  
株式会社スチール  
本田技研工業株式会社  
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン

A4 カラー 24p 9,000部発行  
※無料で配布いたしました

**【セクションバナーご掲出各社】**


株式会社スチール  
株式会社パレスコンストラクション

**【サーキットビジョンご協賛社】**


株式会社スチール

**【場内のぼり掲出社】**


株式会社スチール

# トライアルマナーアップキャンペーン

マナーを守って気持ちよく!ご来場いただいたすべてのお客さまに自然の中のトライアルを楽しんでいただけるよう「トライアルマナーアップキャンペーン」を実施、公式プログラムやサーキットビジョンでの紹介や場内実況での呼びかけを行いました。



■ケガをしないように気をつけよう!



■子どもにやさしく!



■カメラのレンズを振り回さない!



■脚立の使用は、後ろを気にして!



■サインを無理矢理ねだらない!



■場所取りしない!



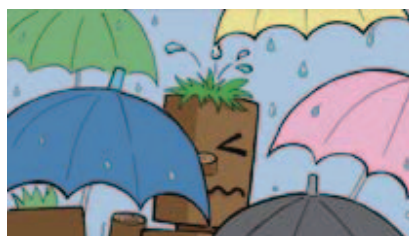
■ゆずり合って観戦しよう!



■森の生物を大切に!



■たばこやゴミのポイ捨てをしない!



■雨天時の傘の使用はモラルを持って!

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

HONDA YAESU BUILDING 2-6-20,YAESU,CHUO-KU,TOKYO 104-0028,JAPAN TEL:03-3278-0777 FAX:03-3278-0733



鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている  
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2014年4月1日現在